

UBL 9H

ユーザーマニュアル



株式会社 サウンドハウス

〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3

TEL : 0476(89)1111 FAX : 0476(89)2222

<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は、AMERICAN DJの UBL 9Hをご購入いただき、誠にありがとうございます。UBL 9Hは、20Wの RGBAL+UV LEDを9基搭載した、屋内用のLEDウォッシャーです。赤・緑・青・アンバー・ライム・UVの6色による多彩な混色に加え、2,300～9,900Kの色温度調整に対応し、ステージやイベント会場の壁面、床面などを鮮やかに演出します。ライムLEDの採用により、CRI90を超える高い演色性と自然な色表現を実現しています。

本製品の性能を十分に発揮させ、安全に末永くお使いいただくため、ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。

基本仕様

- ・ RGBAL+UV混色、色温度2,300～9,900 K、CRI 90超
- ・ 5つの動作モード、内蔵マイクによるサウンド・アクティブ
- ・ 電子調光0～100%、6種類の調光モード、4種類の調光カーブ
- ・ DMX512、RDM対応、5ピンXLR DMX入出力
- ・ 7種類のDMXモード 6 / 11 / 13 / 16 / 18 / 25 / 28Ch
- ・ LED 3基ずつの3グループ制御、水平方向の位置合わせ用マグネット
- ・ UC-IR24リモコン、20°拡散フィルター、電源ケーブル付属

製品仕様

項目	仕様
モデル	UBL 9H
電源	AC 100–240 V 50/60 Hz
LED	20 W RGBAL+UV LED ×9基
消費電力	54 W
色	赤／緑／青／アンバー／ライム／UV
ビーム角	17°
寸法	75 × 1082 × 106.7 mm (L×W×H)
質量	3.3 kg
ヒューズ	250 V 3 A
保護等級	IP20 屋内専用

※仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

安全上の注意

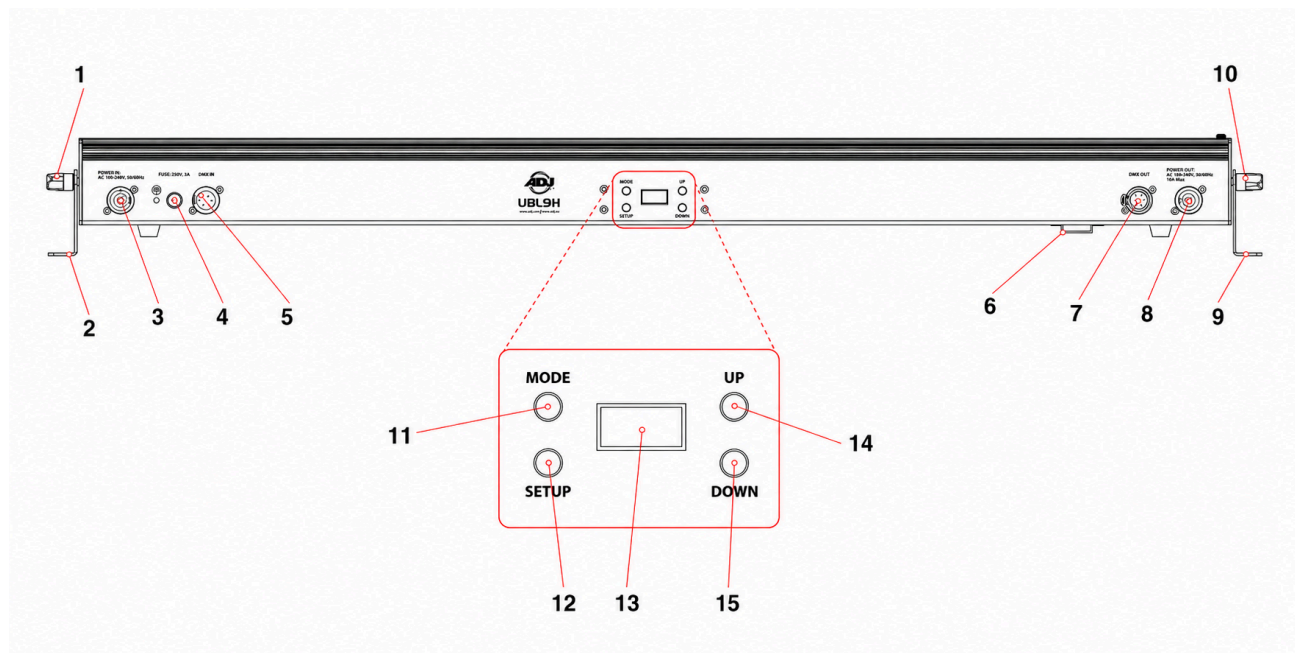
1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。
2. 製品に異常が認められる場合は、本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください。
3. 本製品は必ず安全で、安定した場所に設置してください。
4. 電源ケーブルは、踏まれたり、挟まれたりすることのない場所に設置してください。
5. 感電防止のため、必ず適切に設置して使用してください。
6. 接続がすべて完了してから、本製品の電源を入れてください。
7. 本製品を他の機材と接続する際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。
8. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクター部を持って行ってください。
9. AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
10. ディマーパックからの電源供給は行わないでください。
11. 本体カバーを外さないでください。
12. 本製品は屋内専用です。屋外で使用した場合は保証対象外となります。
13. 周辺温度が40 度を超える環境では使用しないでください。
14. 使用中は本体が高温になるため、触れないでください。
15. 壁から約15cm 以上離し、通気性の良い場所に設置してください。
16. 布やシート等を被せないでください。
17. 周辺に可燃物や爆発物、温度の高い物等を置かないようご注意ください。
18. 本製品に液体がかからない場所に設置してください。
19. 雨天や湿気にさらさないようご注意ください。感電や火災の原因となります。
20. 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。
21. 故障が生じた場合は、販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。
22. 本製品を分解しないでください。
23. 本製品は専門的な訓練を受けた取扱者向けです。一般家庭での使用を目的としていません。
24. 付属の電源ケーブルは、本製品専用の電源ケーブルです。ご使用の際は必ず専用の電源ケーブルを使用してください。

リスクグループ 3 紫外線 (UV) 曝露の危険

本製品は、UVカラーフィルターを通して高強度の紫外線 (UV) を放射します。

- ・ 目および皮膚を保護するため、適切な保護具を着用してください。
- ・ UVカラーフィルターから放射される紫外線を長時間浴びないでください。
- ・ 白い衣服の着用や、皮膚へのUV反応塗料の使用は避けてください。
- ・ 本製品から3.3m未満の距離では、目や皮膚に紫外線が直接当たらないようにしてください。
- ・ 外装カバーが破損している、または取り付けられていない状態で使用しないでください。
- ・ 紫外線光源を直視しないでください。また、光や放射エネルギーを集光するおそれのある光学機器を使用して、紫外線光源を直接見ないでください。
- ・ 目の疾患や日光曝露による障害のある方、光線過敏症を引き起こすおそれのある薬を使用している方は、UV LEDから放射される紫外線を浴びると、不快感などの症状が生じるおそれがあります。

各部の名称



1	取り付けブラケット固定ネジ	9	取り付けブラケット
2	取り付けブラケット	10	取り付けブラケット固定ネジ
3	電源入力	11	MODE ボタン
4	ヒューズ (250V 3A)	12	SET UP ボタン
5	DMX 入力	13	ディスプレイ
6	落下防止ワイヤー取り付け部	14	UP ボタン
7	DMX 出力	15	DOWNボタン
8	電源出力		

設置

設置は、必要な資格と専門知識を持つ施工業者にご依頼ください。また、電気設備および建築に関する法令・規則・基準に従って設置してください。

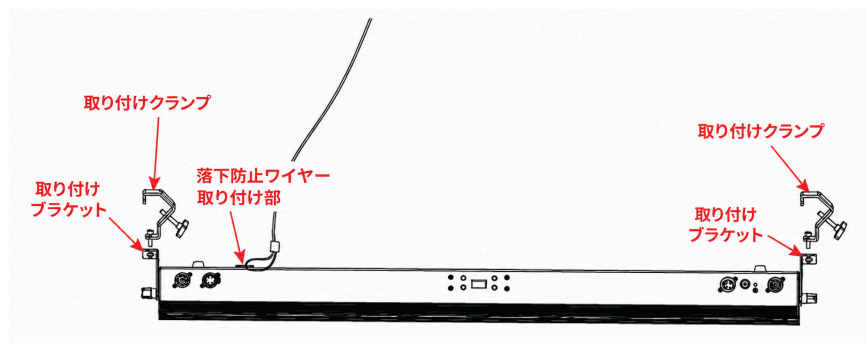
1. 設置するトラスや構造物には、本体と付属品の総重量を十分な余裕を持って支えられる強度が必要です。適切な耐荷重の落下防止ワイヤーなどを併用し、確実に固定してください。
2. トラスや構造物への取り付け、または床面などへの設置にあたっては、専門の施工業者にご相談ください。設置先が、本体、クランプ、ケーブル、付属品の総重量を安全に支えられるものとして、適切な認証を受けていることを確認してください。
3. 使用時の周囲温度は、 $-20\sim 40^{\circ}\text{C}$ の範囲内に保ってください。
4. 通路や客席から離れた、管理担当者のみが手を触れられる場所に設置してください。
5. 取り付け、取り外し、点検・整備は、本製品の真下から離れた安全な位置で行ってください。
6. 頭上に設置する場合は、主たる取り付けに加え、本体重量に対して十分な耐荷重を備えた落下防止ワイヤーなどで必ず固定してください。
7. 吊り下げ設置は、許容荷重の計算、取り付け部材の選定、本体および部材の安全点検に関する専門知識と経験を持つ施工業者が行ってください。
8. 設置状態については、年に1回、専門知識を持つ担当者による安全点検を受けてください。
9. 製品を長く良好な状態でお使いいただくため、使用後は電源供給を完全に遮断することを推奨します。

クランプによる取り付け

本製品には、クランプを取り付けるためのブラケットが2か所あります。トラスなどに吊り下げて設置する場合は、以下の手順で確実に固定してください。

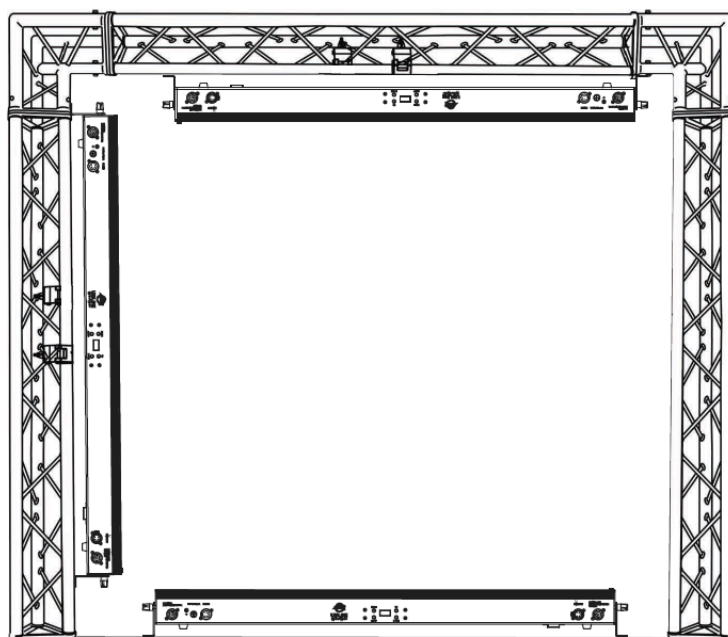
1. 各ブラケットに、本製品の重量に適した耐荷重のクランプ（別売）を取り付けます。
2. クランプ底部の穴とブラケット中央の穴に、適切なサイズのボルトを通し、対応するナットで確実に締め付けます。
3. 本体上部の落下防止ワイヤー取り付け部（下図参照）に、十分な耐荷重を備えた落下防止ワイヤーを取り付けます。
4. ワイヤーのもう一方の端を、十分な強度のある固定箇所に確実に取り付けます。

吊り下げ設置には、必ず2個のクランプを使用してください。



本製品は、天井やトラスからの逆さ吊り、トラスへの横向き取り付け、水平で平坦な面への据え置き等の3通りの方法で設置できます。

1. 装飾品などの可燃物から、0.5m以上離して設置してください。
2. 吊り下げ設置の際は、クランプによる固定に加え、必ず落下防止ワイヤー（別売）を取り付けてください。
3. 落下防止ワイヤーは、専用の取り付け部に固定してください。持ち運び用ハンドルは、運搬専用として使用してください。

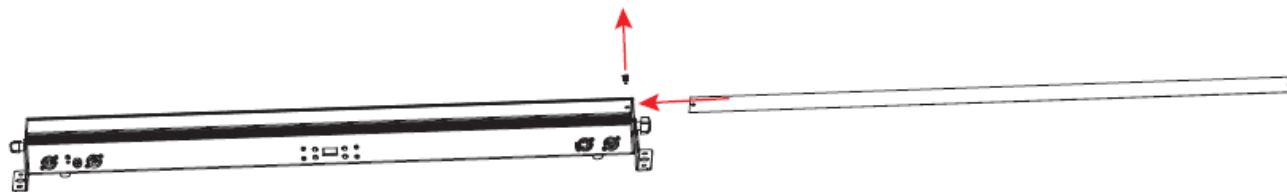


ディフュージョン・フィルター

本製品には、取り外し可能な20°拡散フィルターが付属しています。以下の手順で取り付けてください。

1. レンズ側面の固定ネジを取り外します。
2. レンズ前面の溝に沿って、拡散フィルターを差し込みます。
3. 拡散フィルターの穴と本体の固定ネジ穴を合わせます。
4. 固定ネジを取り付け、確実に締め付けてフィルターを固定します。

ディフュージョン・フィルターは両端に固定用の穴があり、どちらの向きでも取り付けられます。



赤外線リモコン

赤外線リモコンで操作するには、以下の設定を行ってください。

1. システムメニューから「Personality」→「IR Remote」を選択し、SETUPボタンを押します。
2. UP/DOWNボタンで「On」を選択し、SETUPボタンを押して確定します。

リモコンで操作する際は、本体をPrimaryモードに設定してください。



On	点灯し、前回の動作状態に戻ります。
Off	消灯し、スタンバイ状態になります。
Strobe	選択中のカラーまたはプログラムでストロボ動作を行います。＋／－ボタンで速度を調整するか、数字ボタンで15段階のプリセット速度を選択します。1が最も遅く、15が最も速い設定です。
Sound	内蔵マイクで検知した音に合わせて動作します。＋／－ボタンでマイク感度を調整できます。
Color	固定カラーモードに切り替えます。数字ボタン(0～15)でカラーを選択し、＋／－ボタンで明るさを調整します。詳細は「赤外線リモコンのカラー初期設定」を参照してください。
Program	内蔵プログラムモードに切り替えます。数字ボタン(0～15)でプログラムを選択し、＋／－ボタンで動作速度を調整します。本製品では、13個のボタンにプログラムが割り当てられています。
＋／－	選択中の機能に応じて、ストロボ速度、マイク感度、明るさ、プログラムの動作速度を調整します。短く押すと1段階ずつ、長押しすると連続して調整できます。
数字ボタン(0～15)	ストロボのプリセット速度、固定カラー、内蔵プログラムを選択します。各数字ボタンに割り当てられたカラーは、本体メニューから変更できます。

赤外線リモコンのカラー初期設定

ボタン	赤	緑	青	ライム	アンバー	UV
0	0	0	0	255	0	0
1	255	0	0	0	0	0
2	0	255	0	0	0	0
3	0	0	255	0	0	0
4	231	68	0	0	0	0
5	0	117	58	0	0	0
6	17	0	75	0	0	44
7	255	83	0	0	63	0
8	0	109	70	0	0	0
9	32	0	75	0	22	35
10	0	0	0	0	255	0
11	0	114	160	0	0	0
12	82	0	35	0	0	74
13	255	255	0	0	255	0
14	0	75	136	0	0	0
15	81	0	35	0	0	115

リモコンのカラー設定の変更

リモコンの数字ボタンに、任意のカラーを登録できます。以下の手順で設定してください。

1. 本体のメインメニューでMODEボタンを押して「Personality」を選択し、SETUPボタンを押します。UP／DOWNボタンで「IR Button Colors」を選択し、再度SETUPボタンを押します。
2. UP／DOWNボタンで、カラーを登録する数字ボタンを「Button 0」～「Button 15」から選択し、SETUPボタンで確定します。
3. UP／DOWNボタンで、調整する色成分を「Red」「Green」「Blue」「Lime」「Amber」「UV」から選択し、SETUPボタンを押します。
4. UP／DOWNボタンで、選択した色成分の出力を000～255の範囲で調整します。各色成分について同じ操作を繰り返し、お好みのカラーに設定してください。

登録したカラーについて

カラーを登録すると、その数字ボタンの初期設定色が上書きされます。設定後の発光色は、リモコンのボタンに表示された色と異なる場合があります。

初期設定色に戻すには、「Personality」→「Service」→「Factory Restore」から、本体を工場出荷時の設定に戻してください。この操作では、カラー以外の設定も初期化されます。

複数台を接続して使用する場合

Primary／Secondary構成では、Primary機でカラーを設定すると、接続されたSecondary機にも自動的に反映されます。

システムメニュー

SYSTEM MENU	OPTIONS/VALUES (Default settings in bold)		説明	
DMX SET	Address	001 - 512	DMX開始アドレスを設定します。	
	Ch. Mode	6Ch, 11Ch, 13Ch, 16Ch, 18Ch, 25Ch, 28Ch	DMXチャンネルモードを選択します。	
	No DMX	Hold	DMX信号の受信が途切れた際、直前の設定を保持します。	
		Blackout	DMX信号の受信が途切れた際、消灯します。	
		Manual	DMX信号の受信が途切れた際、マニュアルモードに切り替わります。	
		Internal Programs	DMX信号の受信が途切れた際、選択した内蔵プログラムに切り替わります。	
PERSONALITY	Primary/ Secondary Mode	Primary / Secondary		本体をPrimary機またはSecondary機に設定します。
	IR Remote	On / Off		リモコン機能の有効／無効を設定します。
	RDM	On / Off		RDMの有効／無効を設定します。
	Pixel Flip	Off = 1-3		ピクセルの割り当て順を設定します。「ピクセルグループ」を参照してください。
		On = 3-1		
	Dim Mode	Standard		調光モードを選択します。
		Stage		
		TV		
		Archi		
		Theatre		
		Stage 2		
		Dim Speed	0.1s - 10s	
	Dim Curve	Linear, Square, Inv. Squa., S. Curve		調光カーブを選択します。
	Display	Save Dlay	1-10	操作後、設定時間が経過すると画面がスクリーンセーバーに切り替わります。
Lock		Off, 30s, 2min - 10min	操作後、設定時間が経過すると操作ボタンがロックされます。MODEボタンを10秒間長押しすると解除できます。	
Rotate Display 180°		Yes	表示を上下反転します。	
		No	通常の向きで表示します。	

	Strobe	Mode 1			ストロボモードを選択します。	
		Mode 2				
	IR Button Colors	Button 0	Red	000 - 255	リモコンの各数字ボタンに割り当てるカラーを設定します。	
			Green	000 - 255		
			Blue	000 - 255		
			Amber	000 - 255		
			Lime	000 - 255		
			UV	000 - 255		
		Button 1	Red	000 - 255		
			Green	000 - 255		
			Blue	000 - 255		
			Amber	000 - 255		
			Lime	000 - 255		
			UV	000 - 255		
		...	...	...		
		Button 15	Red	000 - 255		
			Green	000 - 255		
			Blue	000 - 255		
			Amber	000 - 255		
			Lime	000 - 255		
			UV	000 - 255		
		Service	Passcode = 011	Restore		Yes / No
MANUAL		Red	000 - 255			各パラメーターを手動で設定します。DMX信号を受信していない場合は、この設定が優先されます。
	Green	000 - 255				
	Blue	000 - 255				
	Amber	000 - 255				
	Lime	000 - 255				
	UV	000 - 255				
	Clr Macro	000 - 063				

	Clr Temp	No Function, 2300K - 9900K			
	Clr Temp Pr	No Function, 2300K, 2600K, 2900K, 3200K, 3600K, 3900K, 4200K, 4500K, 4900K,5500K, 6000K, 7000K, 8000K, 9000K,9900K			
	Strobe	000 - 255			
	Mastr Dim	000 - 255			
INT PROGS	Program 0	Speed	000 - 255		各内蔵プログラムの動作速度、フェード、サウンド設定を調整します。
		Fade	000 - 255		
		Sound	On / Off	001 - 016	
	Program 1	Speed	000 - 255		
		Fade	000 - 255		
		Sound	On / Off	001 - 016	
	...	...	...	...	
	Program 13	Speed	000 - 255		
		Fade	000 - 255		
		Sound	On / Off	001 - 016	
INFO	LED Temperature	xxx	F / C		現在のLED温度を表示します。
	RDM UID	xxxxxx			RDM UIDを表示します。
	Software Version	x.xx			ソフトウェアのバージョンを表示します。

基本操作

操作ボタン

ボタン	操作
MODE	メインメニューを順に切り替えます。
SETUP	表示中の項目を選択し、サブメニューへ進む、または設定を確定します。
UP／DOWN	サブメニュー項目を切り替え、設定値を変更します。

MODEで目的のメニューを表示し、SETUPで選択します。UP／DOWNで項目や値を選び、SETUPで確定してください。下位メニューがある場合も同様に操作します。

画面ロックの解除

画面がロックされている場合は、MODEを10秒間長押しします。ロックまでの時間は Personality > Display > Lock で変更できます。初期設定は30秒です。

動作モード

UBL 9Hには、次の5種類の動作モードがあります。固定色や色温度はMANUALメニューから設定します。

動作モード	内容
オートモード	色の変化などを自動で実行します。
プログラムモード	内蔵プログラムで動作します。
サウンドアクティブモード	内蔵マイクで感知した音に反応して動作します。
RGBAL＋UV手動モード	各色の強度、カラーマクロ、色温度などを設定します。
DMXモード	外部DMXコントローラーから制御します。

各モードの設定

固定色とRGBAL + UV の設定

1. MODEでMANUALを選択し、SETUPを押します。
2. Red、Green、Blue、Amber、Lime、UVを順に選び、各色の強度を000～255で調整します。
3. Mastr Dimで全体の明るさを調整します。
4. カラーマクロを使う場合はClr Macroを選び、000～063から色を選択します。Strobeではストロボを設定できません。

色温度の設定

MANUAL > Clr Tempで2,300～9,900 Kを連続調整します。Clr Temp Prでは色温度プリセットを選択できます。No Functionを選択すると、その機能は使用しません。

MANUALのプリセット: 2300 / 2600 / 2900 / 3200 / 3600 / 3900 / 4200 / 4500 / 4900 / 5500 / 6000 / 7000 / 8000 / 9000 / 9900 K。DMXのプリセットとは数値が異なります。

プログラムモードとオートモード

1. MODEでINT PROGSを選択し、使用するProgramを選びます。
2. Speedを000～255で調整します。Fadeも000～255で設定します。
3. 自動動作ではSoundをOffにします。

サウンドアクティブモード

1. INT PROGSでプログラムを選択します。
2. SoundをOnにして、マイク感度を001～016で調整します。

DMXモード

1. DMX SET > Addressを選択し、001～512から開始アドレスを設定します。
2. Ch. Modeで6Ch、11Ch、13Ch、16Ch、18Ch、25Ch、28Chのいずれかを選択します。
3. No DMXでDMX信号が途切れたときの動作を選択します。

No DMXの設定	動作
Hold	直前の設定を保持
Blackout	消灯
Manual	手動設定で動作
Internal Programs	選択した内蔵プログラムで動作

DMX接続

DMX512は、コントローラーから照明器具へ制御データを送る通信規格です。本体のDMX InとDMX Outを使って順番に接続します。接続順とDMXアドレスの順序は一致させる必要はありません。

接続方法

1. 接続前にすべての機器の電源を切り、電源から切り離します。
2. コントローラーのDMX出力を1台目のDMX Inへ接続します。以降はDMX Outから次のDMX Inへ順次接続します。
3. 110～120 Ωのシールド付きDMXケーブルと5ピンXLRコネクターを使用します。配線はできるだけ短くし、ケーブルを単純に分岐させないでください。
4. 長距離配線などで動作が不安定な場合は、最終機のDMX Outにターミネーターを接続します。

5ピンXLR	信号
1	Common 共通
2	Data -
3	Data +
4 / 5	未使用

自作ケーブルでは、シールド線をXLRの外装や接地ラグへ接続しないでください。ターミネーターは、オスXLRの2番と3番の間に110～120 Ω、1/4 Wの抵抗を接続したものです。

スタートアドレスの設定

DMX SET > Ch. Modeでモードを選び、Addressで開始アドレスを設定します。同じモード・同じアドレスの機器は同じ制御に反応します。個別に操作する場合は、使用チャンネルが重ならないアドレスを割り当てます。

モード	1台目	2台目	3台目	4台目
6Ch	1	7	13	19
11Ch	1	12	23	34
13Ch	1	14	27	40
16Ch	1	17	33	49
18Ch	1	19	37	55
25Ch	1	26	51	76
28Ch	1	29	57	85

1ユニバースは512チャンネルです。開始アドレスと使用チャンネル数が512を超えないように設定してください。

RDM

RDMはDMX512上で双方向通信を行う規格です。対応コントローラーから、本体のDMXアドレスやチャンネルモードを変更し、温度などを確認できます。手が届きにくい場所に設置した機器の管理に使用できます。

Personality > RDMをOnにしてください。DMXスプリッターやワイヤレスシステムを含め、経路上のすべての機器がRDMに対応している必要があります。対応機器でも利用できる機能は異なるため、使用前に確認してください。

識別項目	値
RDM Code	1900
Device ID	0000–FFFF
Device Model ID	7809
Personality ID	6Ch=1、11Ch=2、13Ch=3、16Ch=4、18Ch=5、25Ch=6、28Ch=7

対応パラメーター

パラメーター	識別子
Disc Unique Branch	[0x0001]
Disc Mute	[0x0002]
Disc Un Mute	[0x0003]
Supported Parameters	[0x0050]
Device Info	[0x0060]
Manufacturer Label	[0x0081]
Device Label	[0x0082]
Software Version Label	[0x00C0]
DMX Personality	[0x00E0]
DMX Start Address	[0x00F0]
Sensor Value	[0x0201]
Curve	[0x0343]
Curve Description	[0x0344]
Identify Device	[0x1000]
DMX Fail Mode	[0x0141]

Primary Mode と Secondary Mode

Primary・Secondary モードを使った同期

1台をPrimary(親機)、それ以外をSecondary(子機)に設定し、親機の内蔵プログラムに合わせて複数台を動作させます。

1. 本体背面のDMX端子を使い、親機のDMX Outから子機のDMX Inへ、以降も順番に接続します。オス端子が入力、メス端子が出力です。
2. 各本体のPersonality > Primary/Secondary Modeを開き、SETUPを押します。
3. 先頭の1台だけをPrimaryにし、残りをSecondaryに設定してSETUPで確定します。
4. すべての本体のDMXチャンネルモードを一致させます。子機は親機の動作に追従します。

同期しない場合は上記の設定を確認し、全機の電源を切ってから再投入してください。同一システムでPrimaryを複数設定しないでください。

その他

工場出荷時の設定に戻す

Personality > Serviceでパスコード011を入力し、Restoreを選択してYesで実行します。リモコンキーに登録したカスタム色も初期値に戻ります。

本体情報

INFO > LED TemperatureでLED温度、RDM UIDで固有識別番号、Software Versionでソフトウェアのバージョンを確認できます。

DMXチャート

CHANNEL							DMX VALUES	機能
6Ch	11Ch	13Ch	16Ch	18Ch	25Ch	28Ch		
1	1	1	1				000 - 255	全体 赤 0～100%
2	2	2	2				000 - 255	全体 緑 0～100%
3	3	3	3				000 - 255	全体 青 0～100%
4	4	4	4				000 - 255	全体 アンバー 0～100%
5	5	5	5				000 - 255	全体 ライム 0～100%
6	6	6	6				000 - 255	全体 UV 0～100%
				1	1	1	000 - 255	赤 グループ1 0～100%
				2	2	2	000 - 255	緑 グループ1 0～100%
				3	3	3	000 - 255	青 グループ1 0～100%
				4	4	4	000 - 255	アンバー グループ1 0～100%
				5	5	5	000 - 255	ライム グループ1 0～100%
				6	6	6	000 - 255	UV グループ1 0～100%
				7	7	7	000 - 255	赤 グループ2 0～100%
				8	8	8	000 - 255	緑 グループ2 0～100%
				9	9	9	000 - 255	青 グループ2 0～100%
				10	10	10	000 - 255	アンバー グループ2 0～100%
				11	11	11	000 - 255	ライム グループ2 0～100%
				12	12	12	000 - 255	UV グループ2 0～100%
				13	13	13	000 - 255	赤 グループ3 0～100%
				14	14	14	000 - 255	緑 グループ3 0～100%
				15	15	15	000 - 255	青 グループ3 0～100%
				16	16	16	000 - 255	アンバー グループ3 0～100%
				17	17	17	000 - 255	ライム グループ3 0～100%
				18	18	18	000 - 255	UV グループ3 0～100%
	7	7	7		19	19	000 - 255	カラーマクロ(カラーマクロ表参照)
	8	8	8		20	20	000 - 255	色温度 2300～9900K(連続調整)

	9	9	9		21	21		色温度プリセット
							000 - 010	機能なし
							011 - 026	2300K
							027 - 043	2700K
							044 - 060	3000K
							061 - 076	3200K
							077 - 093	4000K
							094 - 110	4500K
							111 - 126	5000K
							127 - 143	5600K
							144 - 160	6500K
							161 - 176	7000K
							177 - 193	7500K
							194 - 210	8000K
							211 - 226	8500K
							227 - 255	9900K
	10	10	10		22	22		シャッター／ストロボ
							000 - 031	LED消灯
							032 - 063	LED点灯
							064 - 095	ストロボ効果(遅い→速い)
							096 - 127	LED点灯
							128 - 159	パルス効果を順次実行
							160 - 191	LED点灯
							192 - 223	ランダムストロボ効果(遅い→速い)
							224 - 255	LED点灯
	11	11	11		23	23	000 - 255	ディマー明度 0~100%
			12			24		オートプログラム
							000 - 010	オフ
							011 - 026	プログラム1
							027 - 043	プログラム2

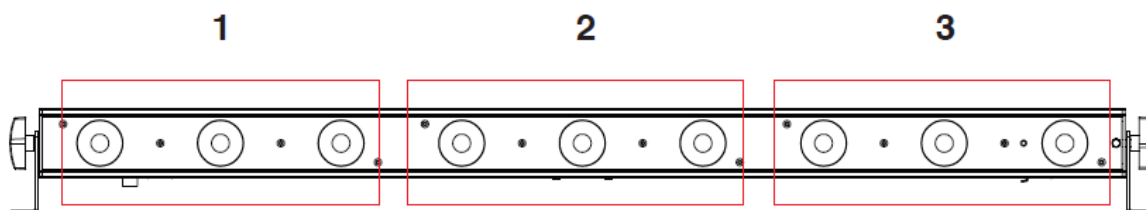
[illegible]

PIXEL グループ

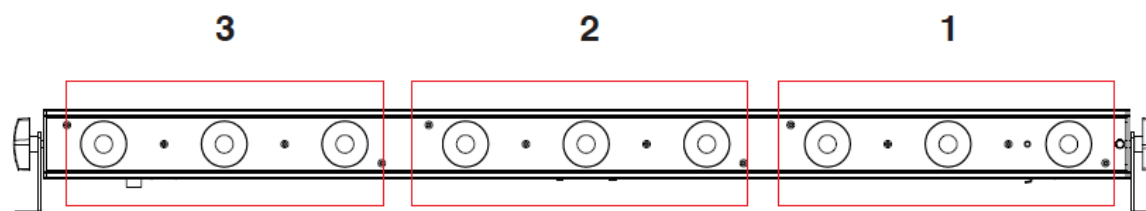
PIXEL グループと反転

18Ch、25Ch、28Chでは、LEDを3基ずつの3グループに分けて制御できます。Personality > Pixel FlipがOffのとき1→2→3、Onのとき3→2→1となります。

PIXEL FLIP OFF



PIXEL FLIP ON



カラーマクロ

R=赤、G=緑、B=青、L=ライム、A=アンバー、UV=紫外線。+は各色の混色を示します。本体のMANUAL > Clr Macroは000～063で選択します。本表はDMX値000～255に対する対応表です。

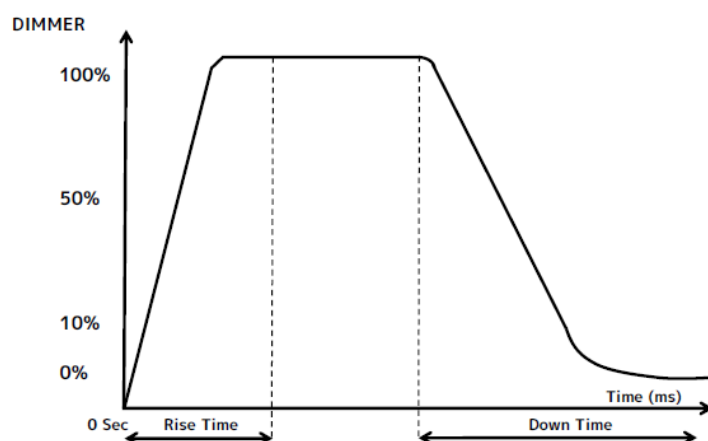
DMX値	色	DMX値	色
000 - 003	消灯	128 - 131	G+B+L
004 - 007	赤	132 - 135	G+B+A
008 - 011	緑	136 - 139	G+B+UV
012 - 015	青	140 - 143	G+L+A
016 - 019	ライム	144 - 147	G+L+UV
020 - 023	アンバー	148 - 151	G+A+UV
024 - 027	UV	152 - 155	B+L+A
028 - 031	R+G	156 - 159	B+L+UV
032 - 035	R+B	160 - 163	B+A+UV
036 - 039	R+L	164 - 167	L+A+UV
040 - 043	R+A	168 - 171	R+G+B+L
044 - 047	R+UV	172 - 175	R+G+B+A
048 - 051	G+B	176 - 179	R+G+B+UV
052 - 055	G+L	180 - 183	R+G+L+A
056 - 059	G+A	184 - 187	R+G+L+UV
060 - 063	G+UV	188 - 191	R+G+A+UV
064 - 067	B+L	192 - 195	R+B+L+A
068 - 071	B+A	196 - 199	R+B+L+UV
072 - 075	B+UV	200 - 203	R+B+A+UV
076 - 079	L+A	204 - 207	R+L+A+UV
080 - 083	L+UV	208 - 211	G+B+L+A
084 - 087	A+UV	212 - 215	G+B+L+UV
088 - 091	R+G+B	216 - 219	G+B+A+UV
092 - 095	R+G+L	220 - 223	G+L+A+UV
096 - 099	R+G+A	224 - 227	B+L+A+UV
100 - 103	R+G+UV	228 - 231	R+G+B+L+A
104 - 107	R+B+L	232 - 235	R+G+B+L+UV
108 - 111	R+B+A	236 - 239	R+G+B+A+UV
112 - 115	R+B+UV	240 - 243	R+G+L+A+UV
116 - 119	R+L+A	244 - 247	R+B+L+A+UV
120 - 123	R+L+UV	248 - 251	G+B+L+A+UV
124 - 127	R+A+UV	252 - 255	R+G+B+L+A+UV

ディマー

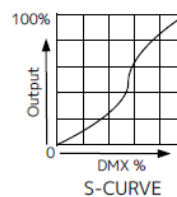
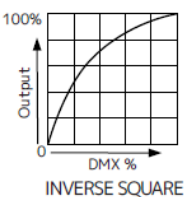
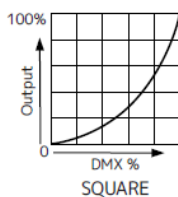
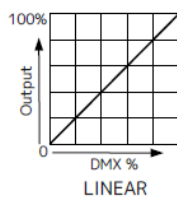
Dim Speed

DMX値	遅延時間 秒	DMX値	遅延時間 秒
141	0.1	151	1.5
142	0.2	152	2.0
143	0.3	153	3.0
144	0.4	154	4.0
145	0.5	155	5.0
146	0.6	156	6.0
147	0.7	157	7.0
148	0.8	158	8.0
149	0.9	159	9.0
150	1.0	160	10.0

ディマーモード



Dimming Curve Ramp Effect	0 sec Fade Time		1 sec Fade Time	
	Rise Time (ms)	Down Time (ms)	Rise Time (ms)	Down Time (ms)
Standard (default)	0	0	0	0
Stage	780	1100	1540	1660
TV	1180	1520	1860	1940
Architectural	1380	1730	2040	2120
Theatre	1580	1940	2230	2280
Stage 2	0	1100	0	1660



メンテナンス

メンテナンスを行う際は、必ず、電源ケーブルを抜いてください。動作直後は約15分間冷却し、本体が十分に冷えたことを確認してください。

清掃

外部レンズを柔らかい布で定期的に清掃し、ほこりや汚れが蓄積しないようにしてください。清掃頻度は使用環境によって異なります。湿気、煙、汚れが多い場所では、より頻繁な清掃が必要です。アルコール、溶剤、アンモニア系洗剤は使用しないでください。

定期点検

- ・ 3か月ごとに、資格を持つ電気技術者が電気系統を点検し、接点の状態と過熱のおそれを確認してください。
- ・ ねじや固定金具が緩んでいないことを確認してください。部品の落下は事故やけがの原因になります。
- ・ 本体、レンズ、吊り金具、固定点、トラスなどに変形がないか確認してください。本体の変形はほこりの侵入、取付部の損傷は落下につながります。
- ・ 電源ケーブルに損傷、劣化、付着物がないか確認してください。アース端子は取り外さないでください。
- ・ 吊り設置の状態は、専門知識を持つ担当者が年1回確認してください。

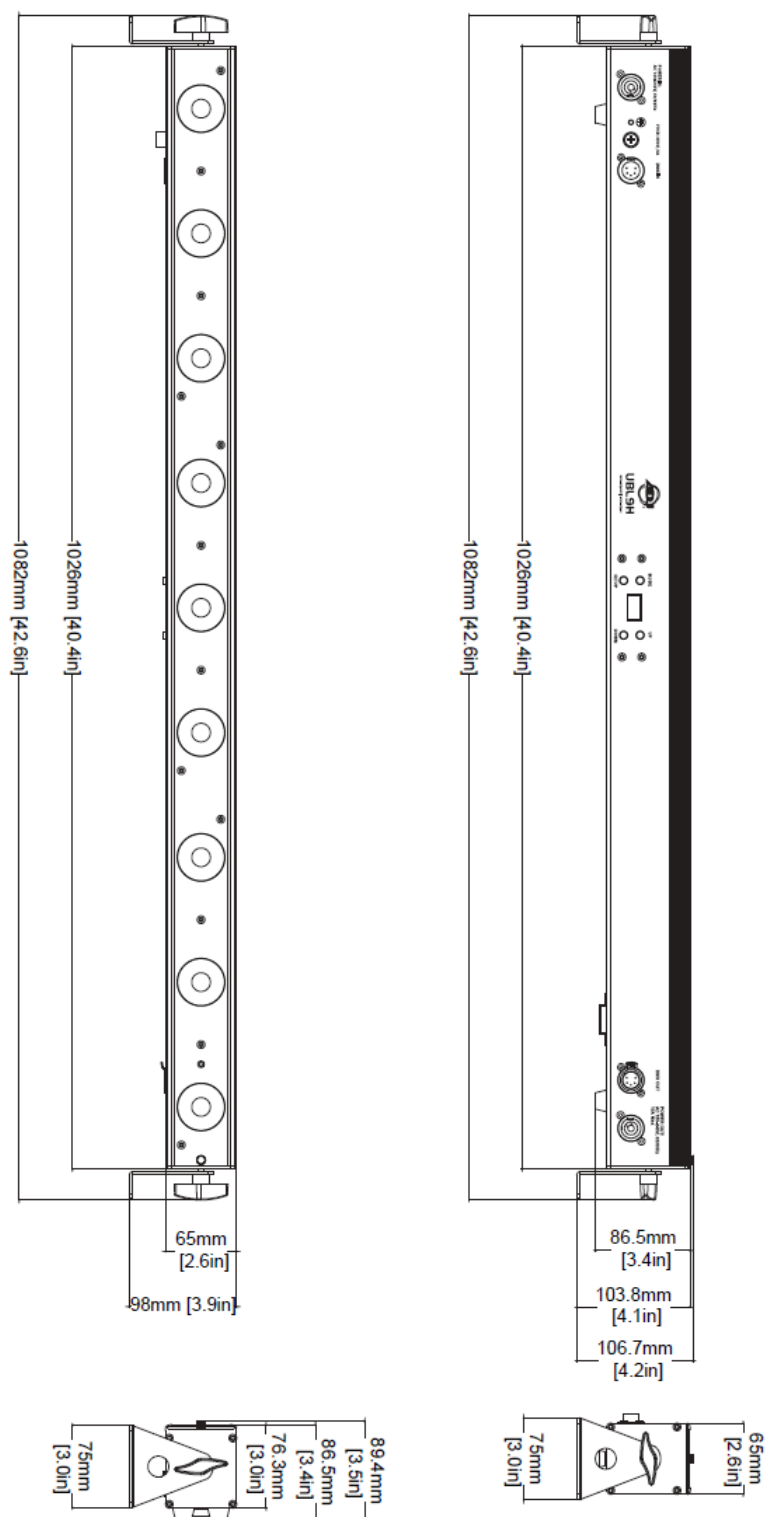
未使用時

使用しないときは電源から完全に切り離してください。継続的な通電や長時間運転に伴う消耗を抑え、製品寿命を保つことにつながります。

故障かな？と思ったら

症状	確認事項
点灯しない	電源接続、リモコンのOff、Mastr Dim、ストロボや消灯設定、No DMXの設定を確認します。
DMXに反応しない	DMX入力、ケーブル、開始アドレスとチャンネルモードを確認します。長距離配線では終端処理も確認します。
リモコンに反応しない	IR RemoteがOnか、Primaryに設定されているかを確認します。操作距離は最大約10 mです。
サウンドに反応しない	INT PROGSのSoundがOnか、マイク感度の設定を確認します。
親機と子機が同期しない	親機が1台だけか、他機がSecondaryか、DMXモードが同じかを確認し、全機を再起動します。
ボタン操作ができない	MODEを10秒間長押しして画面ロックを解除します。
暗い	各色とMastr Dimの値を確認し、電源を抜いて冷却後、レンズの汚れを柔らかい布で清掃します。

寸法図



製品仕様

光源

- 20W高輝度LED×9個(赤・緑・青・アンバー・ライム・UV)
- LED寿命:約50,000時間
- ビーム角度:17°
- 演色評価数:CRI>90
- ピクセルピッチ:113mm

特長

- 色温度を2,300～9,900Kの範囲で連続調整可能
- RGBAL+UVによる滑らかなカラーミックス
- 横方向の位置合わせ用マグネットを内蔵
- ADJ UC-IR24リモコン対応(操作距離:最大10m)
- RDM対応

制御

- 色温度を2,300～9,900Kの範囲で連続調整可能
- 4つの操作ボタンを備えたOLEDディスプレイ
- DMXチャンネルモード:6/11/13/16/18/25/28チャンネル
- RGBAL+UV LEDを3個ずつ、計3グループに分けてDMX制御可能(18/25/28チャンネルモード時)
- 5種類の動作モード:オートラン、プログラム、サウンド、RGBAL+UV手動設定、DMX512
- LEDリフレッシュレート:1.9kHz
- 64種類のカラーマクロを内蔵
- 6種類の調光モード:Standard、Stage、TV、Architectural、Theatre、Stage 2
- 4種類の調光カーブ:スクエア、リニア、逆スクエア、Sカーブ
- サウンド動作マイクを内蔵
- LEDパルス/ストロボ効果
- 電子調光:0～100%

接続

- 5ピンXLRケーブルによるDMX接続
- ロック式電源入出力端子による電源連結

電源

- 入力電源:AC100～240V、50/60Hz
- 消費電力:54W

寸法・質量

- 寸法(長さ×幅×高さ):75×1,082×106.7mm
- 質量:3.3kg

使用環境・温度

- 動作温度:-20～40℃
- 保管温度:-30～45℃
- 本体外装の最高温度:60℃

認証・保護等級

- CE、cETLus、FCC
- 保護等級:IP20

オプション

- 1°×40°リニア拡散レンズ×1枚